

岡山県の地震

令和3年(2021年)9月

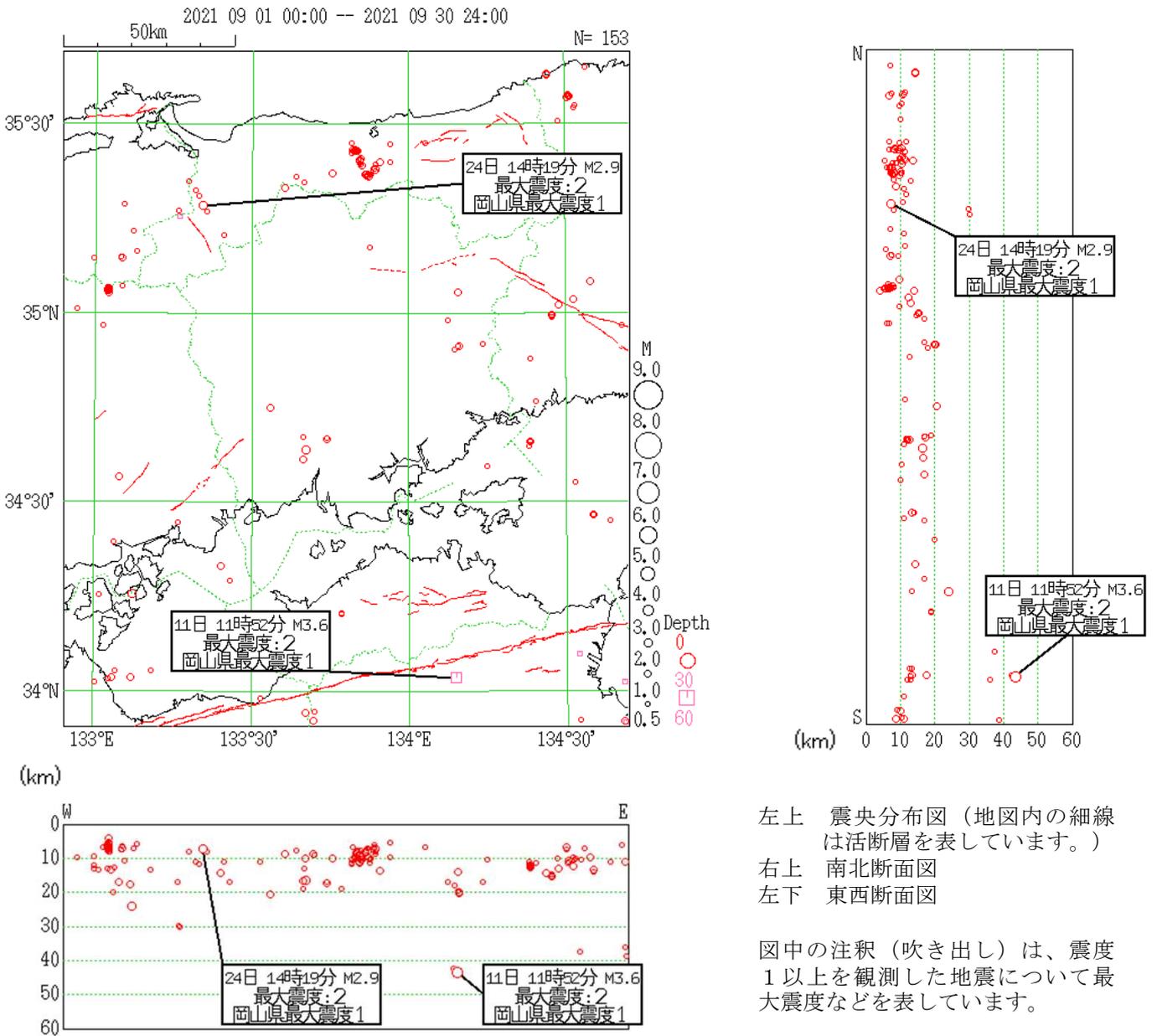
目次

○岡山県及びその周辺の地震活動（9月）	
震央分布図及び断面図	… 1
概況	… 1
岡山県において震度1以上を観測した地震の表	… 2
岡山県において震度1以上を観測した地震の震度分布図	… 2
○地震防災メモ No.189	
「津波防災の日・世界津波の日」について	… 3

- 「岡山県の地震」は、月1回発行し、岡山県及びその周辺の地震活動をお知らせするとともに、適宜、社会的関心の高い地震について解説します。また、「地震防災メモ」により地震、津波に対する防災知識の普及等に努め、皆様のお役に立つことを目的としています。
- この資料の震源要素、震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。
- 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

岡山県及びその周辺の地震活動(9月)

震央分布図及び断面図



左上 震央分布図（地図内の細線は活断層を表しています。）
右上 南北断面図
左下 東西断面図

図中の注釈（吹き出し）は、震度1以上を観測した地震について最大震度などを表しています。

概況

9月の概況

- ・上図の範囲内で9月に震度1以上の揺れが観測された地震は2回（前月：7回）でした。
- ・岡山県で震度1以上の揺れが観測された地震は9月中に2回（前月：6回）あり、そのうち震央が上図の範囲内での地震は2回、範囲外での地震は0回でした。

岡山県において震度1以上を観測した地震の表(9月)

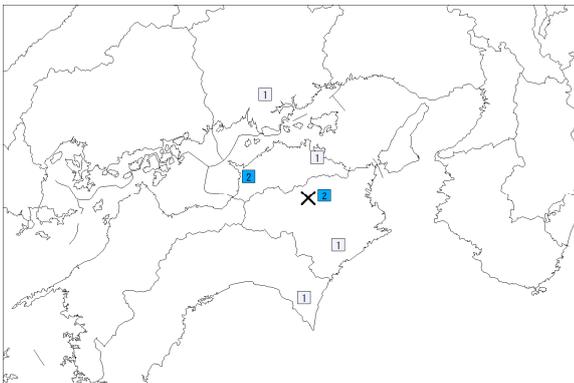
2021年09月11日11時52分 徳島県北部	34° 02.0' N 134° 09.0' E 44km M3.6
----- 地点震度 -----	
岡山県 震度 1: 倉敷市新田, 倉敷市沖*, 倉敷市下津井*, 倉敷市白楽町*, 倉敷市児島小川町*, 玉野市宇野*, 笠岡市殿川*, 笠岡市笠岡*, 里庄町里見*, 浅口市金光町*	

2021年09月24日14時19分 鳥取県西部	35° 16.9' N 133° 20.5' E 7km M2.9
----- 地点震度 -----	
岡山県 震度 1: 真庭市禾津*	

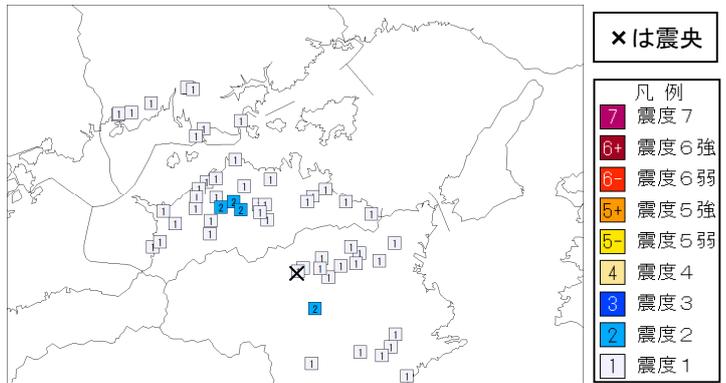
岡山県において震度1以上を観測した地震の震度分布図(9月)

2021年09月11日11時52分 徳島県北部の地震

各地域の震度分布

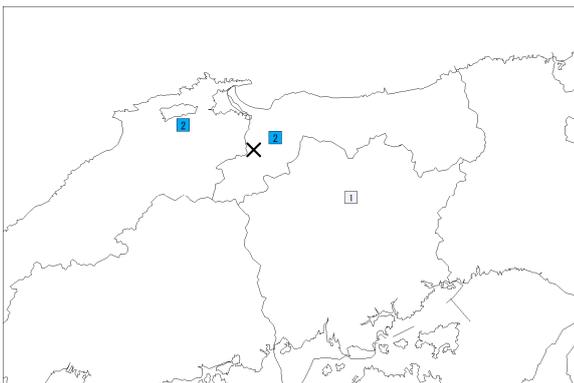


岡山県及び周辺観測点の震度分布

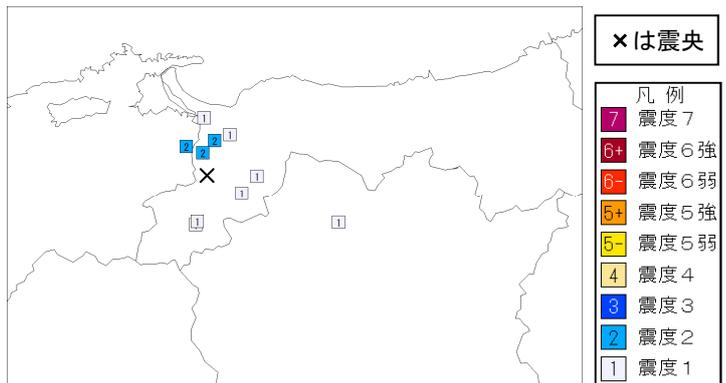


2021年09月24日14時19分 鳥取県西部の地震

各地域の震度分布



岡山県及び周辺観測点の震度分布



「津波防災の日・世界津波の日」について

11月5日は「津波防災の日・世界津波の日」です。

東北地方太平洋沖地震では、津波により多数の犠牲者が生じました。そのことを受けて、津波による被害から国民の生命、身体及び財産を保護するため、津波観測体制の強化や調査研究の推進、津波防災に必要な教育・訓練の実施などについて定め、津波対策を総合的かつ効果的に推進することを目的とした「津波対策の推進に関する法律」が、平成23年6月に制定されました。また、国民の間に広く津波対策についての理解と関心を深めるため、11月5日が「津波防災の日」と定められました。加えて、平成27年12月、我が国をはじめ世界142カ国が共に提案し第70回国連総会で同日が「世界津波の日」と制定されました。

11月5日は、1854年に安政南海地震による大津波が紀伊半島を襲った日です。その際、和歌山県のある村の郷土が、収穫したばかりの穂を積み上げた「稲むら」に火を放って、暗闇の中で逃げ遅れた村人を高台に導き多くの命を救ったという出来事がありました。この「稲むらの火」の逸話に因んで「津波防災の日」として11月5日が選ばれました。

毎年、この日には、津波対策について国民の理解と関心を高めるため、全国各地で防災訓練の実施やシンポジウム等が開催されています。地震や津波はいつどこで起こるか分かりません。11月5日は、地震や津波から命を守るための「備え」について改めて考え、行動する日としましょう。[本年11月5日には、全国瞬時警報システム(Jアラート)を活用して、全国の都道府県及び市区町村に緊急地震速報(訓練報)を配信する訓練も計画されています。]



車を利用した場合、渋滞などにより円滑に避難できない場合があります。原則、**徒歩**で避難しましょう。

テレビ、ラジオ、スマホ等により、最新の情報を確認しましょう。



津波はとても速いので、津波を見てから逃げたのでは間に合いません。地震による揺れが無い場合や揺れを感じにくい場合にも大きな津波が来襲する可能性もあります。

目指すところは、**避難所ではなく避難場所!**

沿岸沿いにお住まいの方や旅行される方は、「津波ハザードマップ」で「津波の避難場所」等を確認しておきましょう。また、日頃からいろいろな場合を考えて、避難経路やいざという時の行動などを周りの人と話し合っておくことが大切です。

(避難所はその後の避難生活を送るための場所なので、切迫した災害の危険から逃れるための避難場所とは違います。)



上図は、リーフレット
「地震だ、津波だ、直ぐ避難！」より。
気象庁ホームページへ

http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tsunami_flag/index.html



さらに詳しくは、内閣府ホームページの
「tsunami防災特設サイト」へ

<https://tsunamibousai.jp/>